

令和 6 年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度 提案事業審査結果

募集テーマ：公共施設等のランニングコスト削減に資する事業

【 審査結果 】

〈提案対象施設：上野東小学校 他 14 施設〉

審査結果	提案名	提案者名	提案概要
採用	公共施設のランニングコストの削減に資する提案	株式会社クリア	提案者の開発製品である節水器を学校、病院等の施設にある水栓に取り付けることによる水道料金の削減を提案する。

〈提案対象施設：上野北小学校、伊賀市本庁舎〉

審査結果	提案名	提案者	提案概要
採用	空調省エネ運用のサブスクリプションサービス	ダイキン工業株式会社サービス本部 中部サービス部	空調設備を省エネコントロールすることで電力量削減および節電を実現する。更にインニシャルコストを必要としないサブスクリプション手法で提供し、電気代削減分との相殺により新たな財政出動を伴わない形でサービスを提供する。

〈提案対象施設：さくらリサイクルセンター〉

審査結果	提案名	提案者	提案概要
採用	さくらリサイクルセンター向け PPA 事業	NTT アノードエナジー株式会社	公共施設（さくらリサイクルセンター）の屋根上へ太陽光発電設備を導入し、導入した太陽光発電設備から発電される電力を PPA スキームにて同施設へ供給する。

〈提案対象施設：市内公共施設のうち未 LED 化施設〉

審査結果	提案名	提案者	提案概要
採用	伊賀市公共施設の一括 LED リース導入事業	株式会社アイネック	LED 化未実施の 171 施設を対象として、詳細導入シミュレーションを実施し、ランニングコスト削減額の大きい施設を優先に、LED リース導入を行う。

【 講評 】

公共施設等のランニングコストの削減に資する提案は、民間のノウハウ、経営能力及び技術的能力を活用することによって、省エネルギー化の推進による環境負荷の低減並びに光熱水費の効果的な削減を図ることを目的としたものであり、広く事業提案を募集したところ4事業者から提案書が提出されました。

伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案審査委員会は、これらの提案書をもとに各提案者のプレゼンテーションを受け、ヒアリングを行うとともに、提案書評価基準に則り、厳正かつ慎重に審議した結果、以下の4提案について「採用」としました。

本事業の実施にあたり、高い技術力と優れたアイデアに基づいた貴重な提案をいただき、かつ多大な労力をおかけいただいた提案者の皆様に、心から敬意と感謝の意を表しお礼を申し上げます。

〈公共施設のランニングコストの削減に資する提案〉

他市における多様な施設への導入実績があり、現地調査、詳細検討後、施設の特性に応じた節水栓を導入すること、また、デモンストレーションにて、節水前と節水後を比較し、相違ないことを事前に確認することができたことから事業の実現性が高く、節水による経費削減が期待できると評価しました。

〈空調省エネ運用のサブスクリプションサービス〉

募集テーマ「公共施設のランニングコストの削減に資する提案」に対する効果は大きくありませんが、令和6年4月に宣言した「ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、民間事業者、行政が一体となって環境負荷の軽減などに取り組むという側面の効果が期待でき、また空調の省エネ運用について他施設への波及効果が見込めることを評価しました。

〈さくらリサイクルセンター向け PPA 事業〉

さくらリサイクルセンターの施設継続については地域、庁内で調整していく必要がありますが、一定のコスト削減効果に加え、令和6年4月に宣言した「ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、民間事業者、行政が一体となって環境負荷の軽減などに取り組むという側面の効果が期待でき、またオンサイト PPA スキームについて他施設への波及効果が見込めることを評価しました。

〈伊賀市公共施設の一括 LED リース導入事業〉

公共施設照明の LED 化については、明確な期限が設定され近々に対応する必要があるなかで、本提案については採算施設のみではなく、不採算施設についても事業全体でカバーすることにより市の所有する施設のスピーディな照明 LED 化が可能なことから、課題の解決に有効な提案であることを評価しました。

また、施工について電気事業組合などへの打診を予定していただいていることから、優先交渉権者のみでなく、地域経済の活性化にも資することを期待します。

2024（令和6）年12月10日

令和6年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案審査委員会